

真室川町地域交流センター建設事業基本設計業務委託 簡易公募型プロポーザル評価要領

1 評価要領の位置づけ

本要領は、真室川町地域交流センター建設事業基本設計業務委託簡易公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、真室川町地域交流センター建設事業基本設計業務プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）が最優秀者及び優秀者を選定するための評価基準等を示すものである。

2 評価方法及び最優秀者の選定方法

（１）本業務の最優秀者選定のため、本要領に基づいて第一次審査（書類審査）及び第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）を行い、審査委員会の審議により最優秀者１者及び優秀者（次点者）１者を選定する。

（２）第一次審査は、本要領に基づき事務局が採点し、上位４者を選定する。ただし、４位の評価が同点で複数存在する場合は、資格内容及び業務実績の合計が高い者を選定する。

（３）第二次審査は、プレゼンテーション及び各審査委員からのヒアリングを行い、評価を行う。

評点は、各審査委員によるプレゼンテーション及びヒアリングの評価点の平均値とし、審査委員会の審議を経て最優秀者を選定する。

（４）評価点は下記のとおりとする。

項 目		評価配点
第一次審査	【客観評価】	20点
第二次審査	【主観評価】	80点

（５）第一次審査及び第二次審査の評点を合計し、最優秀者を選定する。

3 審査項目及び配点基準

(1) 第一次審査（書類審査）

参加表明書等及び技術提案書等における審査内容及び配点基準の詳細は以下のとおり

①【客観評価】※事務局採点項目

評価項目	評価の着目点	判断基準			配点
ア. 資格内容 (様式 2-2～2-5)	専門分野の 技術者資格	各分野の有資格者 (取得後1年以上の ものに限る)の配 置を評価する	主任技 術者	建築（総合）	2
				構造	1
				電気設備	1
				機械設備	1
	小計				
イ. 業務実績 (様式 2-1～2-5)	同種・類似の実 績 (実績の有無及 び件数、携わっ た立場)	同種業務の実績、 類似業務の実績及 びその際、携わっ た立場により評価 する	管理技術者		3
			主任技 術者	建築（総合）	3
				構造	2
				電気設備	1
				機械設備	1
	小計				
ウ. 山形県発注 成績評価 (様式2-7)	平成27年4月以降に完了した 県発注事業の成績評価	実績件数		3	
		平均点（記載された件 数)		2	
	小計				
合 計					20

ア. 資格内容

配置技術者の有する資格について、評価する

担当	基礎配点 A	係数 B		評価点 A×B	合計
建築（総合）	2	一級建築士	1.0	0.4～2.0	5.0 (最大)
		二級建築士	0.4		
		その他	0.2		
構造	1	一級建築士・構造設計一級建築士	1.0	0.2～1.0	
		二級建築士	0.4		
		その他	0.2		
電気設備	1	建築設備士・技術士・一級建築士・設備設計一級建築士	1.0	0.2～1.0	
		一級電気工事施工管理技士	0.4		
		二級電気工事施工管理技士・その他	0.2		

機械設備	1	建築設備士・技術士・一級建築士・ 設備設計一級建築士	1.0	0.2～1.0	
		一級管工事施工管理技士	0.4		
		二級管工事施工管理技士・その他	0.2		

※「技術士」の資格は当該分野における技術士とする。

※「その他」とは、当該分野における技術者資格とする。

イ. 業務実績

平成27年4月1日以降に履行した同種及び類似業務の実績（2件まで）について評価を行う。

担当	基礎 配点 A	件数による 係数 B		立場による 係数 C		評価点 A×B×C	合計		
管理技術者	3	同種実績2件以上	1.0	管理技術者	1.0	0.0～3.0	10.0 (最大)		
		同種実績1件以上 かつ類似実績1件 以上	0.8	主任技術者	0.8				
		同種実績1件以上	0.6	担当者	0.6				
		類似実績2件以上	0.4						
		類似実績1件以上	0.2						
		実績なし	0.0						
		建築(総合)	3	同種実績2件以上	1.0			管理技術者	1.0
同種実績1件以上 かつ類似実績1件 以上	0.8			主任技術者	1.0				
同種実績1件以上	0.6			担当者	0.8				
類似実績2件以上	0.4								
類似実績1件以上	0.2								
実績なし	0.0								
構造	2			同種実績2件以上	1.0	管理技術者		1.0	0.0～2.0
		同種実績1件以上 かつ類似実績1件 以上	0.8	主任技術者	1.0				
		同種実績1件以上	0.6	担当者	0.8				
		類似実績2件以上	0.4						
		類似実績1件以上	0.2						
		実績なし	0.0						

電気設備	1	同種実績2件以上	1.0	管理技術者	1.0	0.0～1.0
		同種実績1件以上	0.8	主任技術者	1.0	
		かつ類似実績1件以上				
		同種実績1件以上	0.6	担当者	0.8	
		類似実績2件以上	0.4			
		類似実績1件以上	0.2			
		実績なし	0.0			

機械設備	1	同種実績2件以上	1.0	管理技術者	1.0	0.0～1.0
		同種実績1件以上	0.8	主任技術者	1.0	
		かつ類似実績1件以上				
		同種実績1件以上	0.6	担当者	0.8	
		類似実績2件以上	0.4			
		類似実績1件以上	0.2			
		実績なし	0.0			

※ J V 業務にあつては、代表者に限る。

※ 2 件の実績に対して異なる立場で履行した場合は係数 C の平均で評価する。

ウ. 山形県発注成績評価

平成27年4月1日以降に完了した山形県発注業務の成績評価の実績件数とその件数における評価点の平均値について評価を行う。

区分	基礎配点 A	係数 B		評価点 A×B	合計
実績件数	3	5件	1.0	0.6～3.0	5.0 (最大)
		4件	0.8		
		3件	0.6		
		2件	0.4		
		1件	0.2		
平均点数	2	80点～	1.0	0.6～2.0	
		75～79点	0.6		
		70～74点	0.3		

(2) 第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

②【主観評価】※審査委員採点項目

評価項目	評価の着目点	評価基準	配点	
エ. 業務実施方針等 (様式3-2)	理解度	業務内容の理解度	4	
	実施方針（担当チーム） 取組体制	担当チームの特長	4	
		特に留意する事項	2	
		その他配慮事項	2	
	小計			12
オ. 特定テーマ に対する 技術提案 (様式3-3)	【テーマ1】 町の中心部に位置し、複合化により多機能的に使用され、新たな価値創造を実現するための施設全体のゾーニング、動線計画について提案すること。また、町民が集い、様々な活動を通じて町内外の交流が図られる計画を提案すること。	条件に対する実現性	7	
		条件に対する独創性	5	
		条件に対する的確性	4	
	【テーマ2】 人口減少・超高齢社会を迎える中で、社会情勢及び社会動態を見込み、ICTの活用等を踏まえた住民サービスの提供、複合化によりメリットを生み出す施設機能の在り方などについて提案すること。	条件に対する実現性	7	
		条件に対する独創性	5	
		条件に対する的確性	4	
	【テーマ3】 敷地が不整形であり、かつ、一部の既存建築物を使用しながら、新たに施設を整備するという敷地条件の中で、従前施設より住宅地に近くなることから、日影や通行における安全対策に配慮した計画とすること。また、豪雪・地震等（水害を除く）の災害時に業務継続計画に即した必要最低限の行政サービスが提供できる機能の維持、避難所施設としての機能の確保が可能である施設について提案すること。	条件に対する実現性	7	
		条件に対する独創性	5	
		条件に対する的確性	4	
	【テーマ4】 テーマ1から3以外に、真室川町地域交流センター（仮称）建設基本計画に基づき、求められる基本的機能及び建設時に配慮すべき事項（ランニングコストの縮減、町産材の利用による木質化など）を独自提案として、企画提案者のこれまでの実績、経験等を踏まえて、複合施設建設に必要なとなる有益なテーマやアイデアを提案すること。	条件に対する実現性	7	
		条件に対する独創性	5	
		条件に対する的確性	4	
	質問に対する応答性			4
	小計			68
合計			80	

※評価基準：実現性（理論的な裏付けに基づく説得力等）

独創性（工学的な知見による新たな視点や工夫による効果等）

的確性（与条件との整合性、理解度）

応答性（ヒアリングにおいて、質問に対する理解力・即応力・論理性があるか。提案内容に対する補足説明や改善提案ができる柔軟性があるか。）

エ．業務の実施方針等

業務内容を理解し、担当チームが連携されているか評価する。

項目		基礎配点 A	係数 B		評価点 A×B	合計
業務の 実施方針等	業務内容 の理解度	4	大変良い	1.0	0.0～4.0	12.0 (最大)
			良い	0.8		
			普通	0.6		
			やや不十分	0.4		
			不十分	0.0		
	担当チー ムの特長	4	大変良い	1.0	0.0～4.0	
			良い	0.8		
			普通	0.6		
			やや不十分	0.4		
			不十分	0.0		
	特に留意 する事項	2	大変良い	1.0	0.0～2.0	
			良い	0.8		
			普通	0.6		
			やや不十分	0.4		
			不十分	0.0		
	その他配 慮事項	2	大変良い	1.0	0.0～2.0	
			良い	0.8		
			普通	0.6		
			やや不十分	0.4		
			不十分	0.0		

オ. 特定テーマに対する技術提案

プレゼンテーション及びヒアリング内容を踏まえ、的確性・実現性・独創性・応答性を総合的に評価する。

項目		基礎配点		係数		評価点	合計	
		内訳 A		B		A × B		
特定 テーマ に対する 技術提案	テーマ 1	16	実現性	7	大変良い	1.0	0.0～ 16.0	64.0 (最大)
			独創性	5	良い	0.8		
			的確性	4	普通	0.6		
					やや不十分	0.4		
					不十分	0.0		
	テーマ 2	16	実現性	7	大変良い	1.0	0.0～ 16.0	
			独創性	5	良い	0.8		
			的確性	4	普通	0.6		
					やや不十分	0.4		
					不十分	0.0		
	テーマ 3	16	実現性	7	大変良い	1.0	0.0～ 16.0	
			独創性	5	良い	0.8		
			的確性	4	普通	0.6		
					やや不十分	0.4		
					不十分	0.0		
	テーマ 4	16	実現性	7	大変良い	1.0	0.0～ 16.0	
			独創性	5	良い	0.8		
			的確性	4	普通	0.6		
					やや不十分	0.4		
					不十分	0.0		

項目	基礎配点 A	係数 B		評価点 A×B	合計
質問に対する応答性	4	大変良い		1.0	0.0～ 4.0 (最大)
		良い		0.8	
		普通		0.6	
		やや不十分		0.4	
		不十分		0.0	